

2 災害の状況

【1】 災害の概要

台風第12号は、平成23年9月1日から5日朝にかけて、三重県南部を中心に長期間にわたって激しい雨をもたらし、各地で浸水被害や土砂災害が発生しました。

この結果、防災関係機関の懸命の救助活動にもかかわらず、2名の方が犠牲となり、今なお1名の方が行方不明となっているほか、住家被害が2,763棟に及ぶ大災害となりました。

特に、熊野市、御浜町、紀宝町の被害が甚大なことから災害救助法を適用するとともに、熊野市、紀宝町については被災者生活再建支援法を適用しました。

今回の災害は、津市、伊勢市、宮川村、紀伊長島町、海山町等に甚大な被害が発生した、平成16年台風21号による災害以来の大災害となりました。



相野谷川輪中堤の被害（紀宝町高岡）

【2】 人的被害の状況

今回の災害による死者は2名、行方不明が1名、重傷7名、軽傷10名となっています。

市町別では、死者が御浜町で1名、紀宝町で1名、行方不明者が紀宝町で1名となっています。死者2名は浸水による溺死となっています。

【3】 住家被害等の状況

県内 29 市町のうち、15 市町、2,763 棟の住家被害が発生しました。市町別では、紀宝町が 1,182 棟、次いで熊野市が 999 棟と多く、また、相野谷川が氾濫した紀宝町では、全壊家屋が 59 棟となっており、県内の全壊家屋 84 世帯の 70%を占めています。

区 分	被災棟数	市町別内訳（棟数）
全壊	81 棟	津市(1)、熊野市(20)、大台町(1)、紀宝町(59)
半壊	1077 棟	津市(1)、熊野市(272)、尾鷲市(1)、大台町(5)、御浜町(13)、紀宝町(785)
一部損壊	71 棟	津市(22)、熊野市(10)、伊勢市(15)、伊賀市(4)、尾鷲市(1)、紀北町(4)、大紀町(4)、御浜町(1)、紀宝町(10)
床上浸水	702 棟	伊勢市(21)、尾鷲市(13)、熊野市(401)、大台町(1)、度会町(6)、大紀町(53)、紀北町(22)、御浜町(57)、紀宝町(128)
床下浸水	832 棟	津市(7)、伊勢市(15)、松阪市(1)、伊賀市(1)、名張市(1)、尾鷲市(35)、熊野市(296)、いなべ市(2)、大台町(8)、度会町(8)、大紀町(60)、南伊勢町(3)、紀北町(91)、御浜町(104)、紀宝町(200)



相野谷川の氾濫（紀宝町鮎田地区）



井戸川の護岸決壊（熊野市井戸町）

【4】避難の状況

県内の8市8町で、46,177世帯104,253名に対して、避難準備情報、避難勧告、避難指示が発令されました。避難勧告・指示等は9月7日にすべて解除されましたが、ピーク時には県内で5,081名の方が避難所に避難されました。

【参考】市町における避難勧告・避難指示等の発令状況

区分	発令市町数	対象世帯及び人数	
避難準備情報	2市1町	8,976世帯	18,872人
避難勧告	8市7町	30,837世帯	70,975人
避難指示	1市3町	6,364世帯	14,406人
計		46,177世帯	104,253人

※ 地域を区分して避難準備情報・避難勧告・避難指示を発令している市町があるため、避難準備情報、避難勧告、避難指示のいずれかを発令した市町は、8市8町です。

【5】河川堤防や護岸の欠壊及び越水・浸水、土砂崩れ・土石流等の状況

県南部の相野谷川で破堤したほか、井戸川や志原川などの河川で堤防の欠壊や越水などが多数発生し、熊野市、御浜町、紀宝町の居住地域等で大規模な浸水がありました。

また、津市美杉地区や大台町岩井地区などでは、土石流や山腹崩壊が発生し、民家が押し流されたり、土砂に埋没する住家被害が発生しました。

さらに、国道42号のほか、県道七色峡線や鶴殿熊野線、小船紀宝線など多くの県道で路肩欠損等が生じ、孤立地域が発生しました。

このほか、近畿自然歩道や飛雪の滝野営場など自然公園や、多くの水道施設に被害が発生しました。



国道42号路肩欠損(熊野市)



鶴殿熊野線法面崩落(紀宝町)

【6】 孤立地域の発生

激しい雨の影響によって、土砂崩落や河川の氾濫等が発生し、車両等の通行が不能となりました。これにより、県内で22箇所の孤立地域が発生しました。

市町名	地区名	市町名	地区名
尾鷲市	賀田町 古江町	いなべ市	畑毛
熊野市	井戸町瀬戸 井戸町大馬 神川町 育生町（赤倉） 飛鳥町 五郷町 紀和町小船 紀和町楊枝 紀和町和気 紀和町西山 紀和町木津呂	大台町	岩井 桧原 若山 久豆 大杉
		御浜町	片川
		紀宝町	浅里 北檜枝

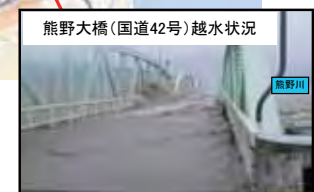


孤立集落の発生(紀宝町浅里)

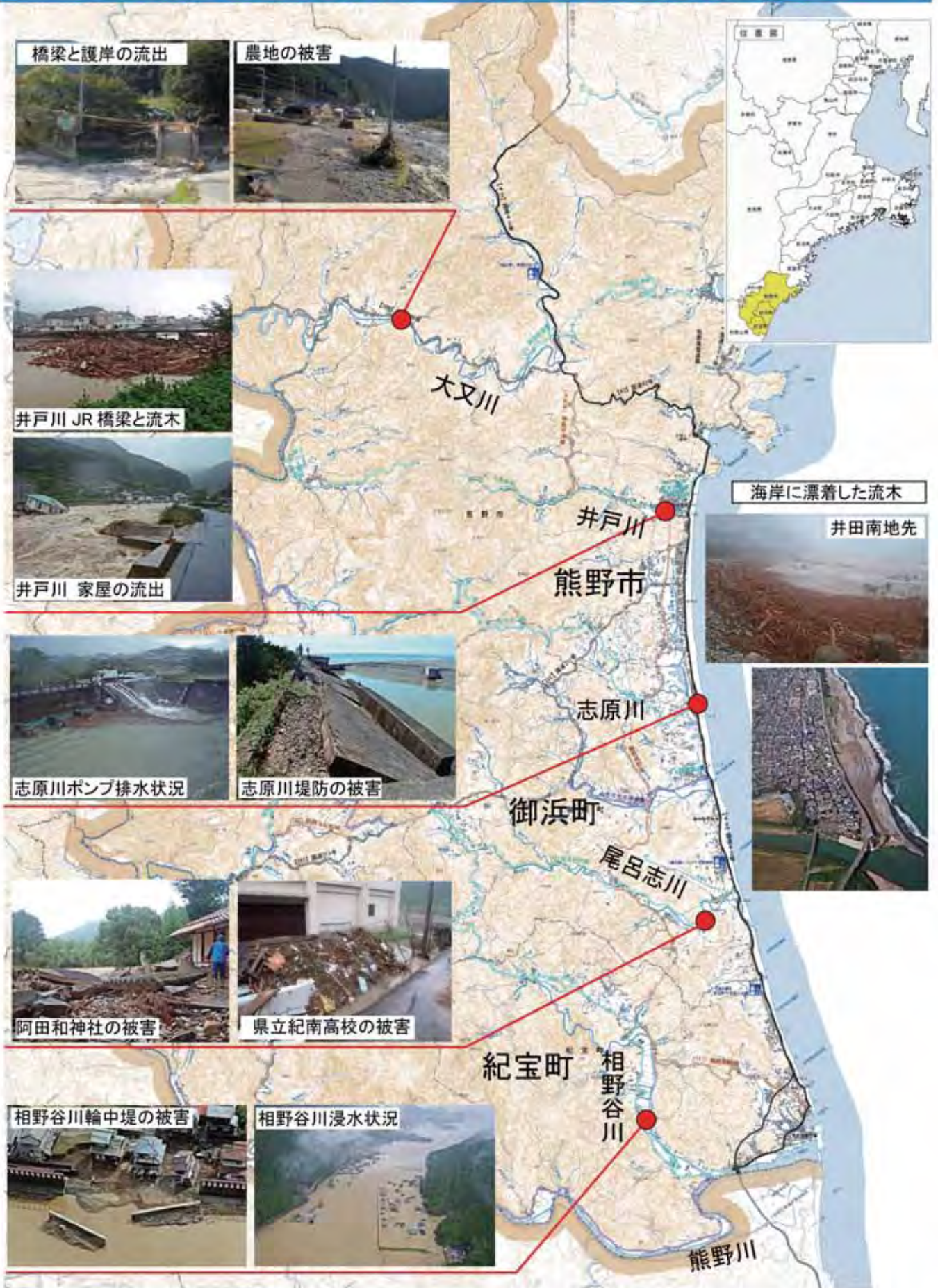


道路の流出(熊野市井戸)

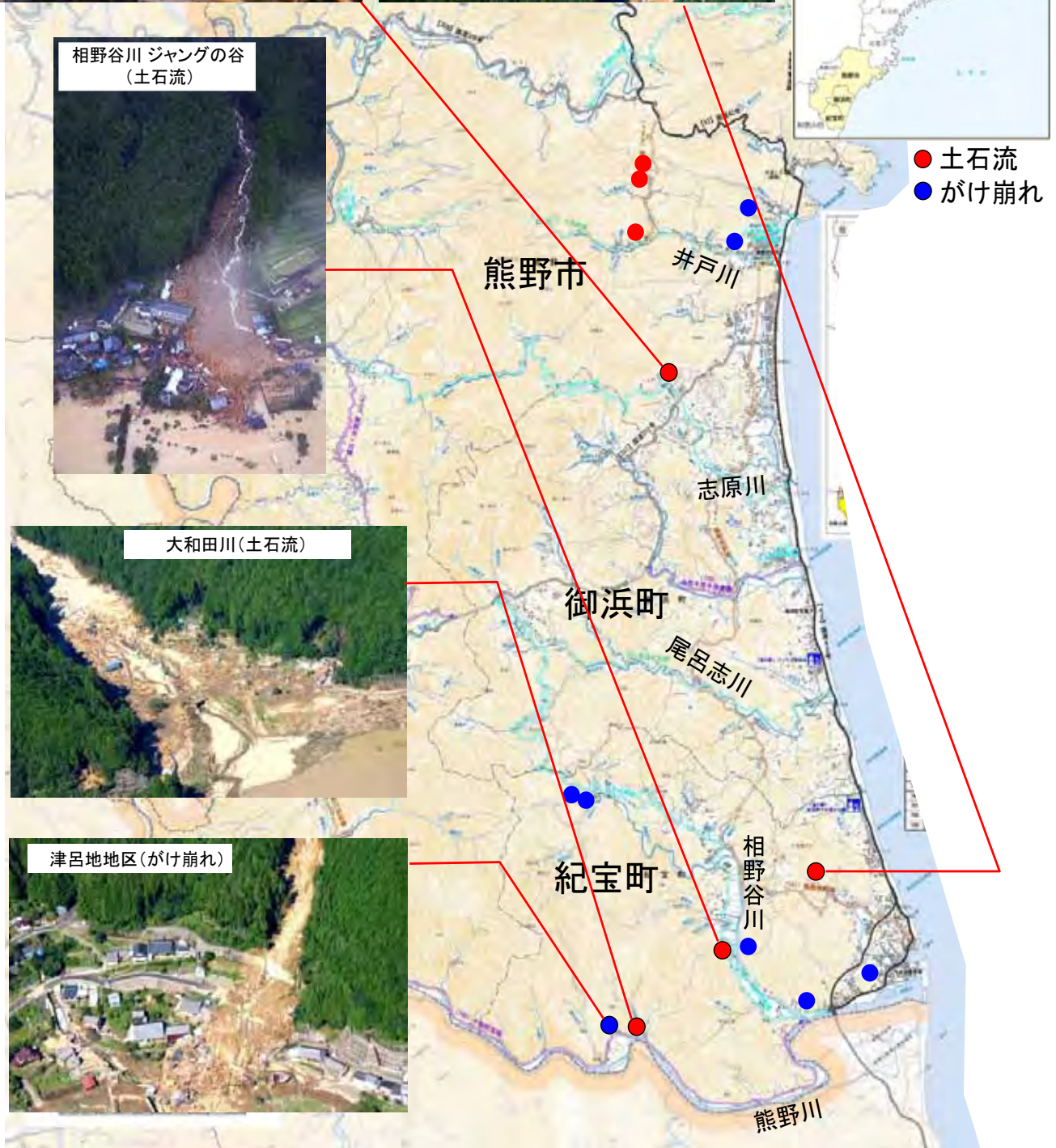
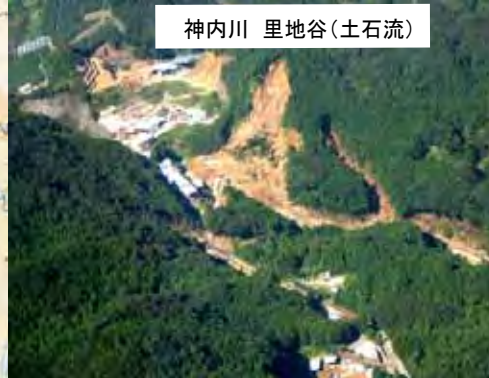
三重県熊野地域における被災状況(道路)



三重県熊野地域における被災状況(河川・海岸)



三重県熊野地域における被災状況(土砂災害)



主な山地災害の発生状況

管内別被害状況		
事務所	箇所数	被害額(千円)
四日市	11	47,100
津	11	321,900
松阪	54	5,322,500
伊勢	16	372,200
伊賀	21	215,400
尾鷲	23	1,458,700
熊野	50	2,770,600
計	186	10,508,400



熊野市神川町花知 宇段の庭
山腹崩壊が発生し、溪床・溪岸が
浸食され、下流に流出。



津市美杉村石名原 宇所谷
山腹崩壊(表層)による土石流が発生し、下流集落が被災。



松阪市飯高町蓮 宇江馬木屋
山腹崩壊(表層)により土石流が発生し、土砂が溪流に堆積している。



大台町岩井 宇持山谷
一級河川の支流で、山腹崩壊が発生。流出土砂が、本流を越えて、対岸の人家が被災。



大台町椋原 宇東又谷
一級河川の支流で、山腹崩壊が発生し、土砂が溪流に堆積。



熊野市五郷町寺谷 宇桑瀬谷
溪流荒廃と山腹崩壊により、土砂が溪流を流下し、溪流に堆積。既設谷止工より下流には、土砂の流下はないが、水流により公民館の敷地一部が破損。



御浜町大字上市木 宇明神滝
山腹崩壊が発生し、熊野古道が被災。土砂は下方に堆積。



熊野市飛鳥町小坂 宇畑田
人家裏において山腹崩壊が発生し、土砂が流出。



紀宝町成川 宇深谷
人家裏において山腹崩壊が発生。



御浜町片川 宇古片川
山腹崩壊が発生し、溪流・溪岸が浸食され、土砂が下流に流出。

台風12号による三重県内の
主な林道施設災害の発生状況について



林道 野又越線【多気郡大台町】



林道 春日谷線（多気郡大台町）

管内別被害状況

【林道】			
事務所	路線数	箇所数	被害額(千円)
四日市	18	38	23,850
津	50	87	227,235
松阪	95	362	2,093,636
伊勢	51	96	250,700
伊賀	20	29	121,416
尾鷲	62	159	164,553
熊野	35	261	1,606,493
計	331	1,032	4,487,883

※路線数:5路線は複数事務所に重複。

【山村環境施設】

事務所	箇所数	被害額(千円)
熊野(浅里広場)	1	10,105



林道 桐原浅里線（南牟婁郡紀宝町）



林道 浅谷越線（熊野市）



林道 滝向線（熊野市）



林道 池川・馬ノ戸線（熊野市）

三重県自然公園図

伊賀地域、亀山市(旧関町)、津市(旧美杉村)



【台風12号災】
施設: 東海自然歩道
公園: 鈴鹿国定公園
所在: 亀山市
被害状況
歩道一部損壊



【台風12号災】
施設: 東海自然歩道
公園: 室生赤目青山国定公園
所在: 津市
被害状況
歩道一部損壊



【台風12号災】
施設: 青山高原園地
(ふるさと公園)
公園: 室生赤目青山国定公園
所在: 伊賀市
被害状況
歩道一部損壊



【台風12号災】
施設: 近畿自然歩道
公園: 赤目一志峡県立自然公園
所在: 津市
被害状況
歩道一部損壊

三重県自然公園図

東紀州地域、松阪市(旧飯南町、飯高町)、大台町



【台風12号災】
 施設:大杉谷線道路(歩道)
 公園:吉野熊野国立公園
 所在:大台町
 被害状況
 歩道一部損壊



【台風12号災】
 施設:七色峡園地
 公園:吉野熊野国立公園
 所在:熊野市
 被害状況
 休憩所一部損壊



【台風12号災】
 施設:近畿自然歩道
 公園:吉野熊野国立公園
 所在:熊野市
 被害状況
 歩道一部損壊

【台風12号災】
 施設:近畿自然歩道
 (一部『熊野古道』と重複)
 公園:公園外
 所在:御浜町
 被害状況
 歩道一部損壊



【台風12号災】
 施設:湯の口温泉ふれあいやすらぎ
 温泉地
 公園:吉野熊野国立公園
 所在:熊野市
 被害状況
 駐車場一部損壊



【台風12号災】
 施設:飛雪の滝野営場
 公園:吉野熊野国立公園
 所在:紀宝町
 被害状況
 管理棟、炊事棟、公衆トイレ 各1棟
 サイト造園 8,137㎡



水道施設の主な被害状況

③大紀町 (断水500戸)
 断水期間 9月4日～9月9日
 給水復旧 9月9日
 ・大宮簡易水道
 取水施設が水没し、取水が不可能となったため、一部地区で断水
 概算復旧金額50.0万円



⑤熊野市 (断水7,759戸)
 断水期間 9月4日～9月16日
 給水復旧日 9月16日
 応援市町等 桑名市、いなべ市、亀山市、松阪市、伊賀市、名張市、志摩市、木曾岬町、東員町、企業庁
 ・上水道 (磯崎、大泊、木本、井戸、有馬、久生屋地区)
 ・二木島、瀬戸、大又、小又、日連小阪、五郷、神川、育生、和気簡易水道
 流石場のポンプ室流失により取水が不可能となるなどし、多数の地区で断水
 概算復旧金額1億7,000万円



⑦紀宝町 (断水5,305戸)
 断水期間 9月4日～9月13日
 給水復旧 9月13日
 応援市町等 四日市市、錦鹿市、伊勢市、鳥羽市、尾鷲市、東員町、菟野町、朝日町、川越町、多気町、大台町、明和町、玉城町、南伊勢町、紀北町、企業庁
 ・上水道 (全域)
 土砂崩れにより取水施設が損壊し、取水が不可能となったため、全域で断水
 概算復旧金額1億2,500万円



①津市 (断水260戸)
 断水期間 9月4日～9月13日
 給水復旧 9月13日
 ・伊勢地簡易水道
 簡易水道の水管橋が流失し、一部地区で断水
 概算復旧金額1,870万円



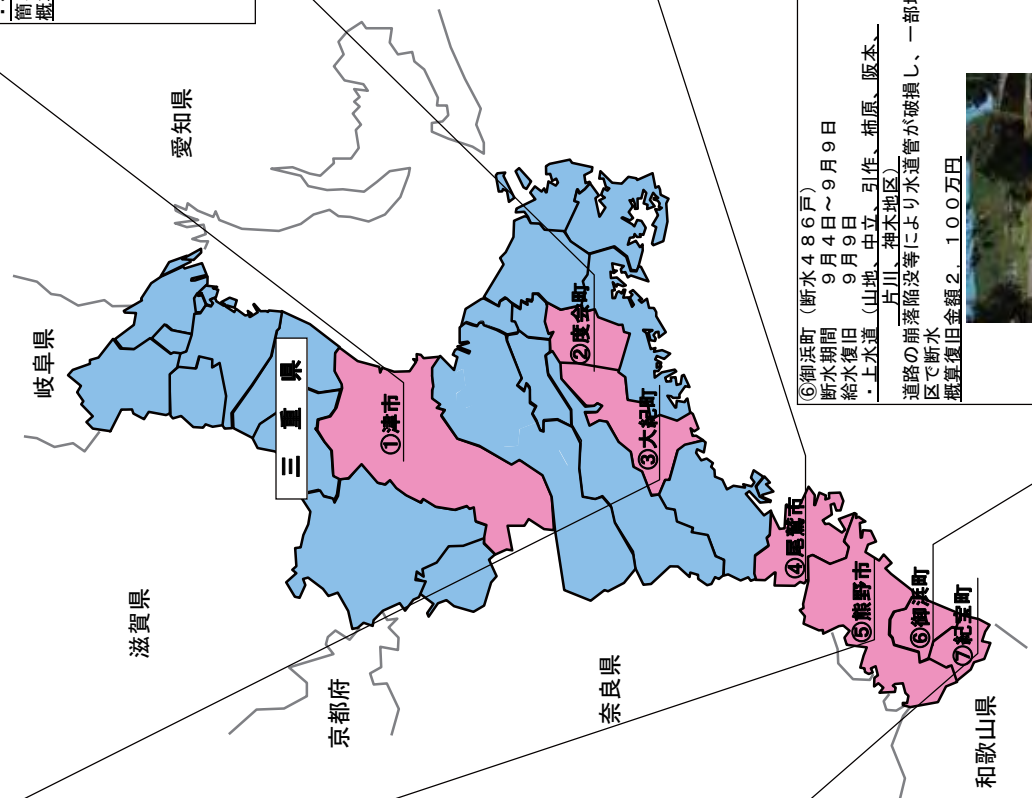
②度会町 (断水1,637戸)
 断水期間 9月4日～9月5日
 給水復旧 9月5日
 ・東新簡易水道、西部簡易水道
 取水施設が水没し、取水が不可能となったため、一部地区で断水
 概算復旧金額3,100万円



④尾鷲市 (断水なし)
 ・三木浦簡易水道
 簡易水道の取水施設のつがが土砂により埋没し、取水が不可能となった
 概算復旧金額500万円



⑥御浜町 (断水486戸)
 断水期間 9月4日～9月9日
 給水復旧 9月9日
 ・上水道 (山地、中立、引作、柿原、阪本、片川、神木地区)
 道路の崩落陥没等により水道管が破壊し、一部地区で断水
 概算復旧金額2,100万円

【7】 被害額等の状況

各地で被害をもたらした災害について、県が把握した被害状況は、以下のとおりとなっています。

被害の区分	被害額（百万円）
1 公共土木施設	23,392
2 農林水産施設	8,153
3 公共文教施設	697
4 その他公共施設	1,178
小計	33,420
5 農産被害	1,848
6 林産被害	430
7 畜産被害	3
8 水産被害	490
9 商工被害	2,833
10 その他被害(山地被害等)	9,947
小計	15,551
合計	48,971



井戸川護岸の欠壊（熊野市）



山腹崩壊による土石流の発生（津市美杉）

(1) 公共施設の被害状況

長時間続いた記録的な豪雨により、堤防の決壊や越水などが発生し、538箇所
で河川被害が発生しました。また、道路も、がけ崩れなどにより147箇所が通行
止めになり、368箇所路肩決壊や法面崩落等の被害が発生しました。

農業用施設は、水路、農道が多数寸断されたり、頭首工の破損、揚水機場の冠
水により稼働できなくなるなど被害が甚大となりました。

また、教育施設では、小中高校等25校で床上浸水や設備破損などの被害が発
生しました。

公共施設名	被害状況	推量
河川	護岸欠壊等	538箇所
道路	路肩欠損、法面崩落等	368箇所
砂防施設	法面崩落等	40箇所
農業用施設	頭首工(74)、ため池(19)、水路(299)、 農道(144)、揚水機場(7)の破損	543箇所
港湾・海岸・漁港	港湾(6)、海岸(6)、漁港(6)の損傷、水産 施設(3)の損傷、海岸(3)、漁港(5)の流木 等の被害	29箇所
治山施設	治山ダム、護岸工等の損壊	59箇所
水道施設	取水施設の倒壊、水没、水管橋の流出	7事業
幼稚園・小中学校 ・県立学校	浸水、倒木、設備破損等 【内訳】幼稚園(2)、小学校(11)、中学校 (8)、高等学校(3)、特別支援学校(1)	25箇所
公立文化・社会教 育・体育施設・文 化財	浸水、法面崩落、備品被害等 【内訳】文化施設(7)、社会教育施設(14)、 社会体育施設(9)、文化財(17)	47箇所
社会福祉施設	水没、床上浸水等	9箇所
保健衛生施設	床上浸水等	3箇所
医療施設	建物流失、水没、床上浸水等	3箇所



県立紀南高校の被害



頭首工の流失

(2) 農業・林業・水産業・商工業の被害状況

水害により農地の冠水や特産品であるみかん等のスレ果などの被害が発生し、共同利用施設等の被害も甚大となっています。

林業においても山地被害が大きく、木材加工施設も冠水しました。

水産業では、養殖魚のへい死や定置網損壊等の被害が甚大で、商工業においても、店舗、工場等の建物及び設備等で大きな被害が出ています。

区 分	被害状況	数 量
農 産 被 害	みかんのスレ果・冠水、果樹の落果、水稻・大豆の冠水、倒伏、共同利用施設の冠水・損傷等	25市町 8,037ha
農 地 被 害	畦畔の崩壊や土砂の流入	428箇所
山 地 被 害	山腹崩壊等	127箇所
林 道 施 設	路肩欠壊、法面崩落等	326路線 1,032箇所
水 産 被 害	漁船の転覆、養殖施設の損傷、養殖魚のへい死、漁具被害等	45件
商工業被害	店舗、工場等の被害	431件



みかんの腐敗果



農地への土砂の流入



養殖魚のへい死

【8】 ライフライン等の被害状況

(1) 停電の状況

配電線の断線、電柱の折損・倒壊・傾斜などにより、県内累計 49,060 戸が停電となりました。

なお、9月17日にすべての停電が復旧しました。

【中部電力管内の状況】

営業所名	総停電戸数	ピーク時停電戸数	管轄市町
津	4,420	1,710	津市、松阪市の一部
伊賀	4,480		伊賀市、名張市、津市の一部
松阪	5,040	250	松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町
尾鷲	1,750	900	尾鷲市、紀北町、熊野市の一部
伊勢	3,700		伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、南伊勢町、度会町
四日市	950		四日市市、菰野町
桑名	350		桑名市、いなべ市、木曾岬町、朝日町、川越町、東員町
鈴鹿	2,290		鈴鹿市、亀山市、津市の一部
合計	22,980	2,860	

※ピーク時停電戸数については9月3日13時時点

【関西電力管内の状況】

市町	総停電戸数	ピーク時停電戸数	備考
熊野市	14,400	5,160	ピーク時停電戸数は9月5日0時時点の集計値
御浜町	6,990	1,790	ピーク時停電戸数は9月4日9時時点の集計値
紀宝町	4,690	1,980	ピーク時停電戸数は9月5日0時時点の集計値
合計	26,080		

※熊野市は一部関西電力管外の地域があるため、市全体の停電戸数とは異なります。

(2) 電話回線の不通の状況

土砂崩れ等による通信ケーブルの損傷や交換局の浸水などにより、ピーク時には県内あわせて17,619回線の加入電話等が不通となりました。

なお、9月27日に県内すべての回線が復旧しました。

市町	影響回線数
大台町	194
大紀町	123
熊野市	9,222
御浜町	4,478
紀宝町	3,602
計	17,619

(3) 断水の状況

ピーク時には県内あわせて 15,947 戸が断水となりました。
なお、9 月 16 日にすべて復旧しました。

市 町	戸 数
津 市	260
度会町	1,637
大紀町	500
熊野市	7,759
御浜町	486
紀宝町	5,305
計	15,947

(4) 公共交通機関への影響

JR 紀勢線では、熊野市駅近くの井戸川橋梁が被害を受け、10 月 10 日までバスによる代行運転が行われました。

また、三岐鉄道では、朝明川にかかる橋脚（四日市市）が傾き、11 月 9 日までバスによる代行運転が行われたほか、近鉄、伊勢鉄道、伊賀鉄道、三交バスなどの一部区間において、大雨に伴う線路の冠水、雨量規制により運転見合わせとなりました。

台風による暴風、波浪等により伊勢湾フェリー、津エアポートライン、鳥羽市定期船で運休が相次ぎました。



熊野市 井戸川 JR 橋梁と流木の状況

